

HYBRID-V1X 取扱説明書

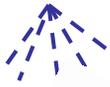


HYBRID-V1X

目 次

1. 注意事項	1
2. 製品機能及び特徴	2
3. 製品構成	3
4. 製品仕様	4
5. 各部名称	6
6. 設置手順及び方法	7
7. HYBRID-V1X 専用ビューアー	
(1) ビューアーのインストール	13
(2) ビューアーの説明	14
(3) 分割ボタンの説明	17
(4) 各種設定ボタンの説明	18
8. 設定値変更	23
9. アップグレード設定	24
10. 使用時の注意事項	25
11. こんな時には	27
12. 参考事項	28
13. 製品保証書	31

注意事項



車内を清掃する際に、水または揮発性薬品で本機を掃除しないで下さい。
(本機が破損して火災及び感電の原因となることがあります。)



本機にSDXCカード以外のものを挿入しないで下さい。
(本機が破損して火災及び感電の原因となることがあります。)



本機を分解又は改造しないでください。
(誤った使用による故障等について当社は責任を負いません。)



本機を調整する時は必ず車を停止して下さい。



直射日光はなるべく避けて下さい。
(誤作動や故障の原因になります。)



SDXCカードの抜き差しは本機の電源が切れている事を確認して行って下さい。
(本機及びSDXCカードが故障する恐れがあります。)



カメラのレンズにほこり、汚れ等が付着しないように注意してください。

※ 車内に他の電子製品を設置する場合は、なるべく本機から遠くに設置して下さい。

製品機能及び特徴

HYBRID-V1Xは、最新の圧縮方式 H.264をベースとした鮮明な画質で、前方と車内の2方向を同時録画し、運転中の車体への衝撃、オーバースピード等、もしもの場合の状況を鮮明な動画及び音声で保存するドライブレコーダーです。

◆ 連続録画機能

走行の中に車前方と車内部の映像を連続録画します。

録画速度、録画画質は簡単に調整することができます。

録画速度 - 5, 8, 10, 15, 20 フレーム(チャンネル当たり 最大 20 フレーム)

録画解像度 - 前方HD (1280 x 720)

/ 室内用VGA (640 x 480) D1(720 x 480) HD(1280 x 720)

圧縮方式- H.264

◆ イベント録画機能

連続録画の中にイベントが発生時、イベントは設定された値で録画されます。

(ユーザーが設定変更可能)

- 1) イベントの種類 - 緊急(緊急ボタン作動時)「表示文字: マニュアル」
- 衝撃(車に物理的な衝撃があった時)「表示文字: イベント」
- 2) イベントの録画時にはイベント(緊急ボタン作動時、衝撃など)
発生直前(10秒)、発生直後(20秒)の映像データが保存されます。
- 3) リバースギア録画時には(ケーブルが正常的に接続された場合)
発生直前(10秒)、発生直後(20秒)の映像データが保存されます。

◆ 映像及び音声、速度及び位置データの分析機能

SDXCカードに録画されたデータは、PCにインストールした専用の映像ビューアーにて映像の再生と同時に速度及び位置が地図の上に表示されます。

◆ 夜間撮影

夜間には、製品に内蔵した赤外線 LEDが車内部を照射します。

(周辺環境、車種によって車内部の明るさが違うことがあります)

◆ 緊急事態発生時の緊急ボタン

緊急ボタン作動時「表示文字: マニュアル」、Manualフォルダに映像データが保存されます。

◆ 96時間録画

基本64GBの場合、VGAの基準10フレームです。

◆ 左・右ウィンカー信号連動機能

◆ 工場出荷時 パスワード 「1234」

製品構成



HYBRID-VIX本体



GPSモジュールと取付具



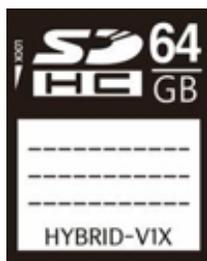
常時電源ケーブル



モニターケーブル



リバースギアケーブル



64GB SDXCカード

製品仕様

HYBRID-V1X 仕様	
カメラ	2EA カメラ内蔵(前方HD/室内VGA、D1、HD)
音声録音	MIC 内蔵
ビデオ 圧縮方式	mp4(H.264)
オーディオ圧縮方式	PCM
録画解像度	前方1280x720 (HD) , 室内 640 X 480 (VGA)、720x480(D1) 、1280x720 (HD)
録画フレーム	5fps, 8fps, 10fps, 15fps, 20fps ビューアで設定可能
緊急ボタン	マニュアルフォルダに保存 (Manualフォルダ)
リバースギア	リバースギアフォルダに保存 (Reverseフォルダ)
GPS	ブラケット内蔵タイプ
G-Sensor	3軸加速度センサー本体内蔵(衝撃検知、録画)
保存メディア	SDXCカード (64GB) 最小(16GB)
画角	前方 : 対角 126° 室内 : 対角 126°
IR LED (室内用)	6個 IR LED (カラー: REC, GPS, POWER)
ビューアー	HYBRID-V1X 専用の映像ビューアー
電源	DC 12V ~ 24V (常時電源ケーブル3M / ACC, GND 2極)
作動温度範囲	0°C ~ 65 °C (保存温度範囲: -20°C ~ 80°C)
補助バッテリー	スーパーキャパシタ 2.7V (バックアップ用)
RTC バッテリー	Li-ion コイン電池 / 5mA
サイズ	65 (W) X 130(D) X 35(H) mm
重さ(ステータ含む)	187g

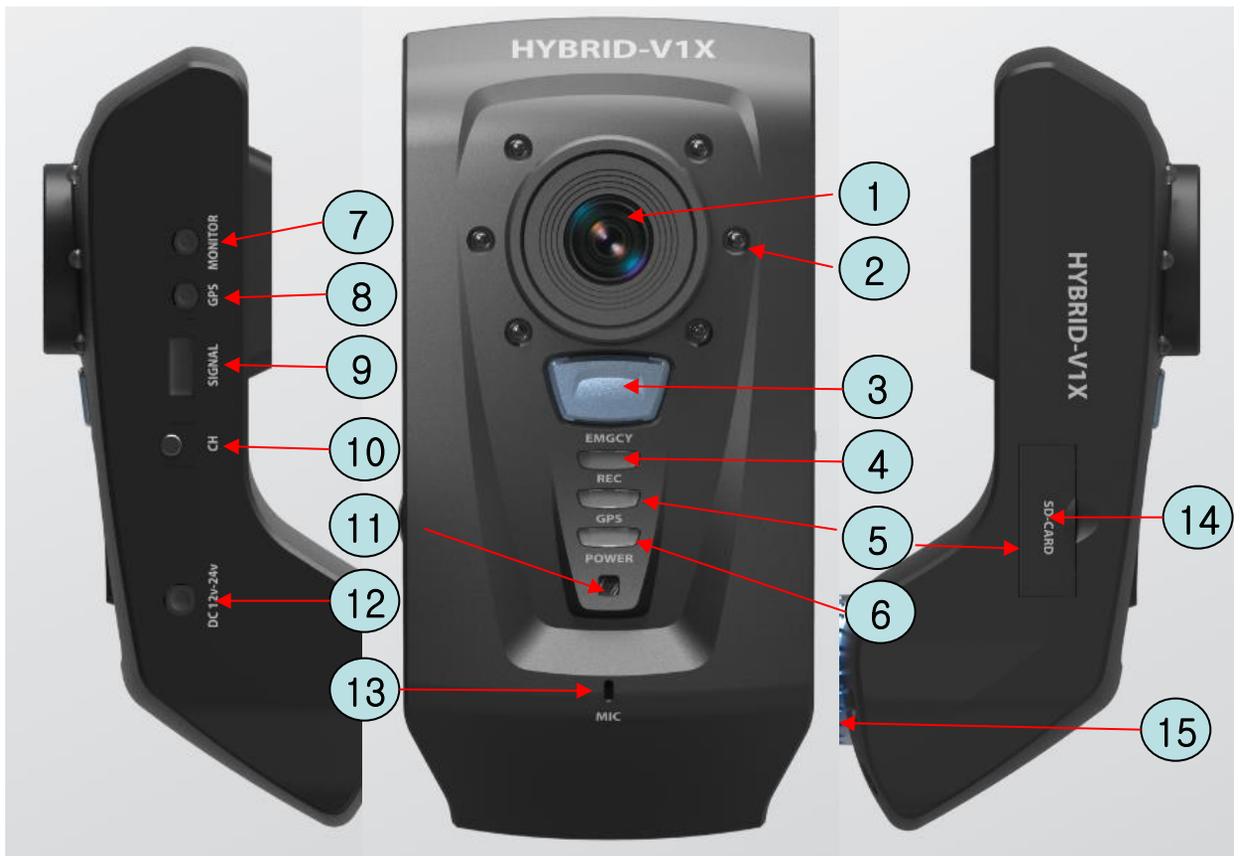
本取扱説明書の内容は性能向上のために事前予告なしに変更することがございますので、ご了承下さい。

製品仕様

区分		HD+VGA		備考
解像度		前方 (HD)	室内 (VGA)/D1/HD)	
録画モード	常時録画	180sec		Blackbox
	イベント録画	衝撃前 10sec + 衝撃後 20sec		Event
	マニュアルイベント録画	前 10sec + 後 20sec		Manual
	リバースギアイベント録画	前 10sec + 後 20sec		Reverse
	ファイル名	年度 - 月 - 日 - 時 - 分 - 秒_前後区分 - 録画モード 区分.drf		
	フォルダ区分	常時フォルダ(Blackbox), イベントフォルダ(Event), マニュアルイベントフォルダ(Manual), リバースギアフォルダ(Reverse), 環境設定フォルダ(Config)		Blackbox, Event Manual, Reverse, Config
SDカードの録画割り当て		常時録画:80%、イベント:9%、マニュアルイベント:5%、リバース:5%、環境設定及びその他1%		Blackbox(80%), Event(9%) Manual(5%), Reverse(5%)
出力フォーマット	ビデオ	mp4(H.264)		
	オーディオ	PCM		
IR LED		個数	6 個	
LED Indicator		カラー	REC, GPS, POWER	
Emergency ボタン		1回短く押す - 緊急録画 (Manualフォルダに保存)		一回長く(約5秒) 押す (SD Cardフォーマット)
G-sensor		3軸加速度センサー本体内蔵		
マイク/音声録音		本体内蔵/ビューアでon/ off設定可能		
ストレージ		64G SD Memory		64GB基本
フォーマットフリー		FAT32互換性方式		
ビーブ音		ビーブ音		音声案内なし
		ON/OFF/event発生時		
その他	Watermark	映像OSDを通じたリアルタイムの情報出力 (モデル名、バージョン、日付、時間、速度)		
	TV-OUT	TV-OUT		
	ウインカー信号	ビューア画面に表示		1. ウインカー/後進(リバースギア)信号: 12V 2. ケーブル長さ: 3m
	リバースギア	リバースギア検知時のイベント発生 (* 別途、イベントフォルダ「Reverse」に保存)		
	ビデオ出力	NTSC		
	速度単位変更	Watermark 速度単位変更(km/h, MPH)		
	衝撃感度調整	ビューアでG-sensor感度調整		
	UTC / GMT	GPS世界標準時間適用		

本取扱説明書の内容は性能向上のために事前予告なしに変更することがございますので、ご了承下さい。

各部名称



1	室内カメラ	9	ウィンカー/リバースギア
2	赤外線 LED	10	チャンネル変換スイッチ (TV OUT時、前方/室内 preview 転換)
3	緊急ボタン	11	照度センサ
4	録画 LED	12	電源ケーブルポート
5	GPS LED	13	マイク
6	電源 LED	14	外部SDカード挿入口
7	モニターケーブルポート	15	前方カメラ
8	GPSポート	16	

設置手順及び方法

設置及び確認方法

- 1> 本体に SDXCカードを挿入します。
(あらかじめ専用ビューワーにて各値を設定してください。)
- ▼
- 2> SDXCカードが挿入された本体と GPSが内蔵された取付台を取り付けます。取付台の GPS ケーブルを本体の GPS ポートに差し込みます。
(7 頁を参照)
- ▼
- 3>取付台の外側の粘着テープを剥がして車のフロントガラスの適切な場所に貼り付けます。(8 頁を参照)
- ▼
- 4>車のエンジンをかけ、作動を確認します。
- ▼
- 5>本体の電源を入れるとGreen LED が点灯すれば正常に録画が始まります。
- ▼
- 6>運転後、必ず電源が完全にOFFになったことを確認してから、SDXCカードを取り出します。PCに接続して専用映像ビューアーで再生することにより、録画記録を確認することができます。
(HYBRID-V1X専用ビューアー説明を参照)

注意事項

- ・設置は必ず安全な場所に駐車した状態で設置して下さい。
必ず本機の設置が完了してから、最後に電源を入れて下さい。
- ・本体が起動した後、(ファームウェアのアップグレードの時も含んで)、
“ピーツ”という音が聞こえた場合は、5分間は電源を切らないで下さい。
(SDXCカードが破損する恐れがあります。)
- ・電源はDC12V ~ DC24Vにだけ接続して下さい。

設置手順及び方法

設置方法

1> 本体 :本体に SDXCカードを挿入

(あらかじめ専用ビューワーにて各値を設定してください。)

- ✓ 本体に左側の図のように SDXCカードを挿入してフタを閉じます。SDXCカードを挿入せずに電源を入れると、“ビーツ”という音がしてデータ保存されません。
- ✓ SDXCカードを取り出す場合は、電源が完全に切れていることを確認してからフタを開けます。指で強めにカードを押すとSDXCカードを取り出すことができます。

注意事項



SDXCカードは弊社推奨でお願い致します。
他のSDXCカードを使用した場合、誤作動の原因になることがありますので、動作確認を十分に行ってください。

SDXCカードを無理やりピンセットや爪で抜き取る場合、
本機及びカードの故障となる場合がありますので、
ご注意ください。

誤作動が発生した場合、SDXCカードをPC等で一旦初期化すると
正常に使用できる場合があります。

2> 本体と取付台を取り付けます



- ✓ 取付台は下から上の方向でしっかりとガチャンと音がするまで引き上げて取り付けます。
- ✓ 上の写真のように取付台に内蔵されたGPS ケーブルが上にくるように取り付けて下さい。

設置手順及び方法

設置方法

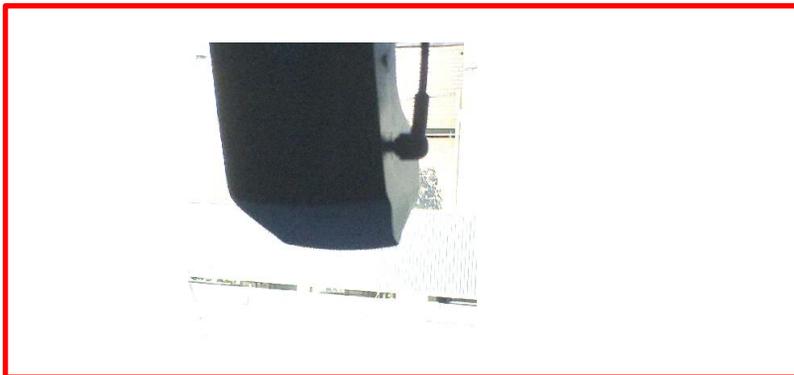
- 3>車のフロントガラスの適当な位置に本機をセットし、貼り付けます。
(推奨設置: 下の写真を参照)



注意事項

- ・車内にラジオアンテナ(ガラス接着型)、カーナビゲーションシステム等がある場合、本機のGPS受信率に影響を与えることがあります。
- ・地域によってGPSの受信時間に多少差がある場合があります。

- 4> 本体に電源を取り付けます。



- ✓ 本体の側面に電源ケーブルポートに電源ジャックを挿入します。
電源ケーブルは必ず同封されたケーブルを使ってください。

設置手順及び方法

設置方法

※ HYBRID-V1Xのリアルタイム映像の連結方法



- ✓ 付属のモニターケーブルを HYBRID-V1X モニターポートに差し込みます。
- ✓ モニターケーブル端子を車に設置されたナビゲーションやその他のディスプレイ機器の“Video INPUT”入力端子に差し込みます。
- ✓ V1X本体右側面のチャンネル切替ボタンを押すと、前方や室内のリアルタイムで保存される映像を見ることができます。

※ ディスプレイ機器の入力端子は必ずディスプレイ機器に付属の入力端子を使用して下さい。

※ 一部のディスプレイでは映像が見えないこともあります。

設置手順及び方法

設置方法

※ 起動時の本体LED表示

* 電源をオンにして、起動するのに約15秒かかります。

電源をオンにすると、一旦表面の3個のLEDが点灯します。
そして一旦、短い「ビッ」という音と共に全て消灯し、録画する準備の状態に入り、上下のLEDが点灯し、録画が始まります。

録画が始まり、GPSを受信し始めたら、表面の3個のLEDが全て点灯した状態になります。

注意事項

- ・GPS(ブラケット収納)に遮蔽物、または屋内、トンネル内など電波が拾えない状態では点滅が続きます。

設置手順及び方法

設置方法

※ 本体の LED ランプの機能



✓ REC :緑色

(録画作動可否)

- 正常に録画されている時は、常に点灯しており、イベントが発生した場合は設定時間中点滅します。

✓ GPS :赤色点灯

(GPS 受信可否)

- 正常に作動している時は、常に点灯しており、受信ができない場合は点滅します。

✓ POWER : 赤色

(メイン電源を表示)

- 電源が入っている時は、常に点灯しており、電源が切れた場合は“ビーツ”という音が鳴り、同時に点滅しながら消えます。

注意事項

- ・基本全て 「点灯」が正常です。

V1X 専用ビューアー

1. 専用ビューアーのインストール

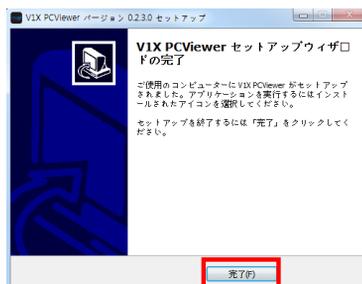
***このビューアーは、録画前に録画時各値の設定、及び録画後の再生の際に使用します。**

1. SD CARDに保存されている“V1X PCViewer-(Vx.x.x).exe”ファイルをダブルクリックして開きます。

2.“標準インストール”を選択後、“次へ”をクリックして“完了”をクリックします。



3. インストールが完了すれば、デスクトップ画面に HYBRID-V1X ショートカットアイコンが作成されます。



V1X専用ビューアー

2. ビューアー説明

1. パスワードを入力するとビューワーが開きます。
(初期時はパスワード 1234)



◆ メイン画面



1	Password ボタン		7	ファイル個別選択ボタン	
2	設定ボタン		8	映像バックアップボタン	
3	最小化ボタン		9	静止画保存	
4	プログラム終了ボタン		10	フォーマット	
5	保存ファイル選択		11	画面拡大	
6	地図				

V1X 専用ビューアー

2. ビューアー説明

◆ 各ボタン



✓ 各種の再生ボタン

	ファイル開く		次のフレームボタン		Gセンサー情報
	前のファイル		次のファイル		イメージ補正
	再生ボタン		静止画 (JPEG)		地図
	停止		速度表示		再生リスト
	音量		フレーム当り早送り		

V1X 専用ビューアー

2. ビューアー説明

◆ ① 再生リスト

HYBRID-V1Xビューアーは右側に録画されたファイルが各イベント別にリスト化され“イベント”、“常時”、“マニュアル”等イベント別に検索することができます。

リスト化されたファイルは基本的に年/月/日/時/分/秒/イベント名に表示されます。

◆ ② 地図ビュー

録画された映像を再生すると同時に車の運行位置が地図の上に表示されます。2種類のMAPで表示することができます。

HYBRID-V1X ビューアーを起動するPCがインターネットに繋がれていることが条件です。

(Google マップと連動します。)

1. HYBRID-V1X ビューアーを起動して地図を見る場合、地球儀下端の **Google マップ連動ボタン** をクリックしてください。



2. 右記の図は、パソコンがインターネットに繋がれていない場合に表示されます。



時刻	走行時間	計測メータ	リアメータ
イベント	2020-04-02 17:37:42	0	0
常時	2020-04-02 17:38:11	0	0
マニュアル	2020-04-02 17:38:45	0	0
常時	2020-04-02 17:39:35	0	0
イベント	2020-04-02 17:40:23	0	0
常時	2020-04-02 17:31:39	0	0
常時	2020-04-02 17:38:39	0	0
常時	2020-04-02 17:37:39	0	0

V1X 専用ビューアー

3. 分割ボタンの説明

◆ 二分割再生「前方映像/室内映像ボタン」



◆ 「一分割再生(画面ダブルクリック時全体画面表示)」 映像再生画面の上でマウスの左側ボタンでダブルクリックしてください。



◆再生映像拡大表示

映像再生画面の上で拡大したい画面をマウスの左ボタンを押しながら指定してください。



HYBRID-V1X専用ビューアー

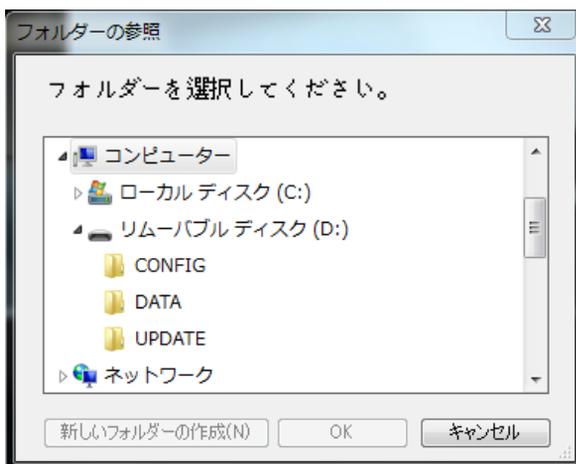
4.各種設定ボタンの説明

- ◆  **開く**：録画映像が保存されているファイルを選択して再生します。



例) SDXCカードの
映像データ確認

- ◆  **バックアップ**：映像再生中に保存が必要する場合、□ボタンをクリックしたファイルが保存できます。。



例) 保存したい場所を選択後、
保存します。

例) 再生映像がない場合に保存ボタンを押すとクリックできません。

V1X専用ビューアー

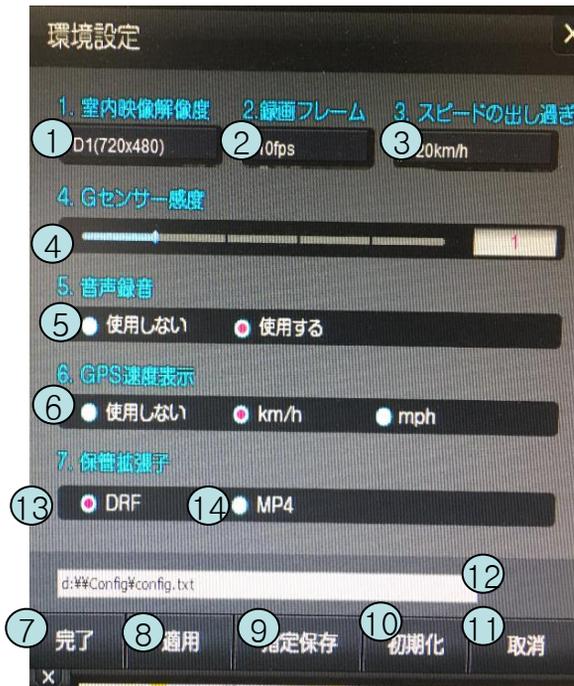
4.各種設定ボタンの説明

- ◆  **環境設定**：設定変更や確認時に選択します。

1. 設定初期画面

注意事項

設定値を変更する場合は
SDカード内データを
完全フォーマットします。
「フォーマットボタン」



※フォーマットにより
記録映像の復旧は
不可能ですので
十分に注意して下さい



1	室内映像解像度設定	8	適用ボタン
2	録画フレーム設定	9	指定保存ボタン
3	スピードの出しすぎ設定	10	初期化ボタン
4	Gセンサー感度設定	11	取消ボタン
5	音声録音設定	12	Log.txtファイル位置案内
6	GPS速度表示設定	13	DRF(セキュリティ保存)
7	完了ボタン	14	MP4(オープンデータ保存)

V1X専用ビューアー

4.各種設定ボタンの説明

- ◆  **環境設定**：設定変更や確認時に選択します。

1. バックアップ方法

①「保管拡張子」の選択(「設定」画面)



DRF



本機専用
ウェアソフトのみ
再生可能

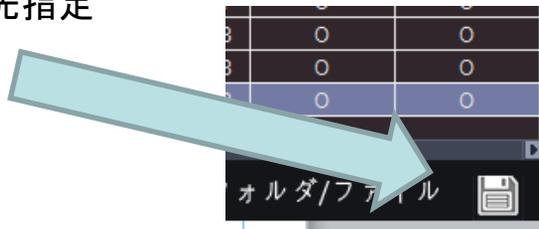
MP4



2020-10-15-17h-54m-43s_F_normal 2020-10-15-17h-54m-43s_R_normal

フリーソフトにて
再生可能
(メディアプレーヤー)

①バックアップボタンで保存先指定



注意事項

- ・「MP4」保存をした場合は、必ず保存拡張子が【DRF】になっている事を確認して下さい。
(SDカードのメイン保存がMP4データになります。)
- ・保存データ DRF から MP4 または MP4 から DRF の変換は不可能です。

V1X 専用ビューアー

4.各種設定の説明

◆設定画面詳細：詳細設定変更や確認時に選択します。

1. 室内映像解像度 ▶▶ 基本値：VGA

- * VGA (640x480)
- * D1 (720x480)
- * HD (1280x720)

2. 録画フレーム ▶▶ 基本値：10 フレームです。

- * 5fps
- * 8fps
- * 10fps
- * 15fps
- * 20fps

3. スピードの出しすぎ ▶▶ 基本値：120km

- * OFF
- * 40KM～150KM(10KM単位設定可能)

4. Gセンサー感度スピードの出しすぎ ▶▶ 基本値：3

- * 1～5

5. 音声録音 ▶▶ 基本値：使用する

- * 使用しない
- * 使用する

6. GPS速度表示 ▶▶ 基本値：Km/h

- * 使用しない
- * Km/h
- * mph

V1X 専用ビューアー

4.各種設定の説明

◆  Config : 環境設定変更時に選択します。

1. V1X SDカード中の進入方法です。



	項目	基本値	設定内容	説明
1	InDoor Camera Resolution	0	0:VGA, 1:D1, 2 : HD	室内カメラ録画解像度
2	Driving Mode Frame	2	0:5fps, 1:8fps , 2:10fps, 3:15fps, 4:20fps	録画 frame
3	OVER_SPEED_ALARM	9	0:OFF, 1:40km/h, 2:50km/h, 3:60km/h, 4:70km/h, 5:80km/h, 6:90km/h, 7:100km/h, 8:110km/h, 9:120km/h, 10:130km/h, 11:140km/h, 12:150km/h	スピード通知(設定された速度以上であれば、「ビープ音」が続ける)
4	MIC Volume	1	0 : mute, 1 : unmute	mic mute on/off
5	Driving Accelerator	3	0(off), 1, 2, 3, 4, 5	走行衝撃感度、値が大きいほど敏感
6	GPS Speed Display	1	0:off, 1:km/h, 2:mph	映像内 GPS 速度表示内容
7	Format Year	2020		フォーマット年/月/日はビューアまたはセットのformat時に保存
8	Format Month	1		
9	Format Day	1		

V1X専用ビューアー

4.各種設定ボタンの説明

◆ Config 設定 :設定変更や確認時に選択します。

1. Config設定の仕方

- ① V1X本体からSDXCカードを取り出し、PCに読み込ませます。
- ② SDXCカードをPCに読み込ませ、Configフォルダを開きます。
- ③ Configファイルを開き、設定したい数値を入力し、SDXCカードに保存します。
下記の基本値を変更して保存します。

	項目	基本値
1	InDoor Camera Resolution	0
2	Driving Mode Frame	2
3	OVER_SPEED_ALARM	9
4	MIC Volume	1
5	Driving Accelerator	3
6	GPS Speed Display	1
7	Format Year	2020
8	Format Month	1
9	Format Day	1

- ④ V1X本体にSDXCカードを差し込み、起動します。
(録画映像には入力された設定が反映されます。)



設定値変更

◆設定値変更及びアップグレード方法

HYBRID-V1Xのファームウェアの機器の設定値変更及びアップグレードは 全てSDXCカードを通して行われます。

◆設定値変更

HYBRID-V1Xビューアーを利用して設定値を変更後、HYBRID-V1X本体にSDXCカードを挿入し、電源を起動して作動させると自動的に変更された設定値が適用されます。

1. 電源を切った後、HYBRID-V1X本体からSDXCカードを取り出します。
2. SDXCカードをPCに接続します。



3. ビューアーを起動します。
4. 設定ウインドウの上右端の“設定マーク”ボタンを押します。
(初めて現われる設定値は初期値です。)
(実際には、設定前にSDHCカードのconfig フォルダをクリックし、設定できます。)
5. 設定ボタンを押して設定値を設定します。(19 ページ参照)
7. ビューアーを終了して、SDXCカードを取り出します。
8. SDXCカードを HYBRID-V1X本体に差し込んで、電源を入れ起動させるとアップグレード時と同じように自動的に適用されます。



アップグレード

◆アップグレードされたファームウェアをダウンロードするには

<http://www.januspage.com> に接続して、ファイルをダウンロードして下さい。

(www.januspage.com -> 技術サポート -> HYBRID-V1Xサポート -> ダウンロード)

1. HYBRID-V1Xの本体の電源を切った後、本体からSDXCカードを取り出します。
2. SDXCカードをPCに接続します。

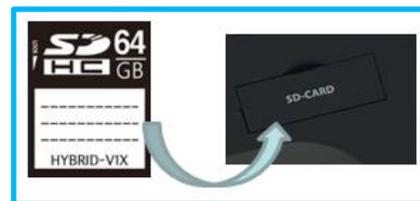


3. 上記のウェブサイトからアップグレードファイルをSDXCカード中にダウンロードします。

(アップグレードファイルは必ず、最上位フォルダ内にダウンロードして下さい。)



4. SDXCカードをHYBRID-V1X本体に差し込み、電源を入れて作動させれば自動的に本機のファームウェアはアップデートされます。(アップデート時は、GPSとREC LEDが点滅し、アップデートが完了すると再度全てのLEDが点灯します。)



❗ 注意

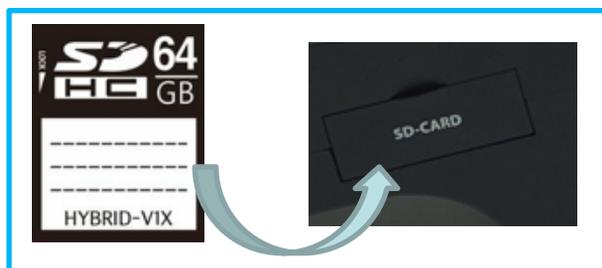
アップグレード時には絶対に電源を抜かないで下さい。
途中で電源が切れた場合、本機が故障する恐れがあります。

使用時の注意事項

◆ 設置及び使用時の注意事項

本機に SDXCカードを差し込む時には、必ず電源を切った状態で差し込んで下さい。

(SDXCカードを差し込んだ後、電源を入れると約 1分ぐらいの起動時間が必要です。
電源を入れてLEDが全て点灯し、一旦、全て消灯します。
その後、正常に起動した場合、1分程の後にRECとPOWER LEDが点灯します。)



- * アップグレード時には 1分ほど RECと GPS LEDが点滅した後、完了の際にはLEDが再点灯します。
- * 本機 のアップグレード中は絶対に電源を切らないで下さい。
- * アップグレード中に電源が切れた場合、本機が故障する恐れがあります。



使用時の注意事項

◆設置及び使用時の注意事項

- * 本機はメモリ容量がいっぱいになった場合は、最初に戻り、上書きするようになっています。
- * SDXCカードの容量を考慮して、重要な録画映像は事前にパソコン等に保存しておいて下さい。



! 注意

電源が入っている状態で SDXCカードを取り出すと自動的に再起動します。

こんな時には

こんな時には

状況	回答
機器の電源が入らない	電源プラグが正確に繋がれているか確認してください
	入力された電源の電圧が正確か確認してください(12V~24V)
	本器機の電源が正確に繋がれた場合にも電源がつかない時にはご購入先に連絡してください
機器の電源は入っているが、モニターに画面が出ない	モニターケーブルが本体に正確に繋がれているか確認してください
	モニターの電源がついているのか確認してください
	モニターと機器を連結している映像ケーブルが正しく繋がれているか確認してください
	電源プラグを一旦外して、再度繋げてください
録画した映像がビューアで正常とに映らない	前方、室内両カメラに遮蔽物があるか確認してください
	音が聞こえるが、映像が黒く映る場合、VGA ドライブを最新バージョンでアップグレードしてください
	再生時映像が黒く映る場合、ビューアソフトを一旦終了させて、再起動してください
	グラフィックカードのドライバーがインストールされているか確認してください 上記事項を実施しても症状が変わらない場合、ご購入先に連絡してください
機器の電源は正常ですが、REC LEDが点灯していません。 (SDXCカードに問題がある場合、約 2分間隔で再起動します)	SDXCカードが正常に本体に差し込まれているか確認してください
	SDXCカードが FAT32でフォーマットになっているのか確認してください
	SDXCカードを長期間使用时、エラーが発生することがあります パソコンでフォーマットした後に使ってください
	SDXCカードが正常かどうか確認してください
	SDXCカードが推奨する仕様かどうか確認してください 上記事項を実施しても症状が変わらない場合、ご購入先に連絡してください
各種のイベント録画が正常に作動しない	設定画面で各種のイベントのチェック欄にチェックが入れているかどうか確認してください
	衝撃イベントは 道路面、車種によって差があります
	GPS 受信率は車種、車内環境、設置位置によって差があります

参 考 事 項

1. 保証と責任の範囲

▶ 本機は衝撃等を検知して映像を記録する機器ですが、あらゆる状況において映像を記録することを保証している製品ではありません。

以下の場合などは、衝撃等が検知できず映像が記録できないことがあります。

- － 衝撃が弱く、本機が検知するように設定された衝撃センサーの感度に満たない場合
- － 本機の本体が固定されていない等の取付状態に問題がある場合

▶ 衝撃を検知しても映像が記録されなかった場合や記録された映像データ等が破損していた場合による損害、本機の故障や本機を使用することによって生じた損害については弊社は一切責任を負いません。

▶ 本機は、事故の検証に役立つようにも開発した製品ですが、完全な証拠としての効力を保証するものではありません。

2. GPS 注意事項

▶ 周辺環境、車内環境によって受信時間に差があることがあります。

▶ 設置時の注意事項

- 1> ナビゲーションシステム等とはなるべく離れた位置に設置してください。
- 2> 取付台に繋がれた GPS ケーブルが上になるように取り付けて下さい。
(7頁参照)
- 3> 電源は 切った状態で接続して下さい。

▶ 受信所要時間

* 本機のGPSは各衛星から送られてくる信号をベースに複雑なプログラムを通じて現在の位置を把握し、速度等表示します。

衛星は地球上を回っているので、時間が経つと当然のことながら位置が変わります。本機は電源が切れる直前の衛星の位置を記憶しており、再度電源を入れた場合、以前に電源を切った時間から時間が経てば経つほど再度衛星の場所を探して受信しようとする為、再度GPSが正しく受信し、動作するまでに時間がかかることとなります。

※ GPSの電源が切れた後で再度電源を入れた時間が短い場合であってもGPSを起動した際に衛星信号を正しく受信しにくい場所にある場合(地下駐車場等)にはGPS受信に時間がかかることがあります。

参 考 事 項

3. SDXCカードの使用時の注意事項

➤ SDXCカードの推奨使用方法

- 1> HYBRID-VIX添付のものを使用することを推奨
- 2> 信頼性テストが完了されたSDXCカードの使用を推奨

* SDXCカードの推奨仕様

- a) SDXC SD Card 64G
- SPEC : SM2705+Samsung V3 TLC

- SDXCカードの抜き差しを行う場合は、必ず本機の電源を切って下さい。
- 一般的にSDXCカードは使用可能な期限がありますので、長期間使用した際には新しいデータを保存することができない事があるかもしれません。
このような場合には新しいSDXCカードを購入して使用して下さい。
長期間使用によるデータ消滅に対して弊社は一切の責任を負いません。
- 高温多湿な場所や腐食の恐れがある環境では使用及び保管しないで下さい。
- 保管や運搬時、静電気及び外部の電圧によってデータが破壊される事があります。
できるだけ保管ケースに入れて保管してください。
- SDXCカード記録及び削除(フォーマット)中、又は再生のためにデータ読み込み中にカードを取り出したり、電源を切った場合、記録したデータが消滅(破損)する事があります。
- 記録したデータの消滅(破損)等について弊社は一切その責任を負いません。
重要なデータは必ず他のメディア(ハードディスク、CD、リムーバブルディスク等)にコピーして保管して下さい。

参 考 事 項

4. 時間設定

- ▶ 時間設定：GPSが受信したら自動的に設定できます。
国別の時間設定が正しくない場合、記録時間が違うことがあります。
GPSから UTC 時間を受信すると自動で国別時間設定された値に変更になります。

5. カメラレンズ

- ▶ レンズ部位は常に綺麗に保ってください。
- ▶ 本機を設置したフロントガラスも綺麗に保ってください。

6. 専用ビューアーのパソコンの推奨仕様

- ▶ OS：Windows 7 以上
 - ▶ HDD：200MB 以上の余裕スペース
- ※ システム仕様によって再生時、映像、音声途切れる現象が発生する事があります。

7. エラー

- ▶ 下記のようにエラーが発生する場合、SDXCカードを再挿入、同一症状が引き続き発生する場合には **SDXCカードを初期化しなければなりません。**
 - 1) 電源を入れた後、2～3分以内にREC LEDが点灯しない場合
 - 2) SDカードがない場合及びSDカードが問題ある場合

8. 衝撃イベント

- ▶ 衝撃イベントの敏感度は車種類と路面状態によって適用範囲が変わる事があります。

製品保証書

製品名	ドライブレコーダー	モデル名	HYBRID-V1X
Serial NO.		購入日付	
お客様氏名	名前	電話番号	
	住所		
購入場所		電話番号	
保証期間	購入日から 1年		

修理を依頼する時は購入日付が記載された本保証書の提示が必要ですので、必ず保管しておいて下さい。

1. 本製品に対する品質保証は保証書に記載した内容で保証を受けられます。
2. 無償保証期間は購入日付から算定しますので、購入日付を必ず記載して下さい。
3. サービスを受ける場合、弊社または指定された協力会社よりサービスを提供します。

【販売】

社名 株式会社 綾瀬設備工業

住所 〒121-0055
東京都足立区加平1-10-8

TEL 03-5849-2427

FAX 03-5849-2428